



# 検査料について



新年あけましておめでとうございます。今年も皆様にとって健康で良い一年でありますようお願い申し上げます。さて、いよいよインフルエンザやノロウイルスの流行時期になってきました。そこで今回は、検査のごく一部ですがみなさんに身近な病気のインフルエンザやマイコプラズマ等の検査時にかかる検査料（点数）のお話をしていきます。

検査料とは・・・①検査実施料+②判断料+③検体採取料 から成り立っています。

**例) 1月5日** 初診時 インフルエンザ検査した場合 **1点=10円 10円未満四捨五入**  
**3歳未満は小児外来診療料で算定**

①インフルエンザウイルス抗原定性	147点
②免疫学的検査判断料	144点
③鼻腔咽頭拭い液採取	5点
<hr/>	
計	296点×10円=2960円
就学前2割負担	2960円×0.2=590円
就学後3割負担	2960円×0.3=890円

となります。



☆免疫学的検査判断料 ➡ 医師が検体検査の結果をみて判断し診療方針を決定します。  
(インフルエンザ・マイコプラズマ・アデノウイルス・溶連菌など)

☆鼻腔咽頭拭い液採取 ➡ 綿棒で咽頭を拭い、鼻吸で採取した鼻汁を検査します。

**例) 1月7日** 再診時 インフルエンザとマイコプラズマの検査をした場合

①インフルエンザウイルス抗原定性	147点
①マイコプラズマ抗原定性	150点
③鼻腔咽頭拭い液採取	5点
<hr/>	
計	302点×10円=3020円
就学前2割負担	3020円×0.2=600円
就学後3割負担	3020円×0.3=910円

となります。



判断料は月一回の算定です。1月5日の最初の検査時に算定したので同月に2回は算定できません。鼻腔咽頭拭い液採取は、鼻腔や咽頭、鼻汁等から検体を採取した場合に一日に一回の算定です。

★参考までに他の免疫学的検査の点数をご紹介します。

- ☆A群β溶連菌迅速試験定性 134点
- ☆アデノウイルス抗原精密測定 200点
- ☆ムンプスウイルス精密測定 I g G 219点 (一部の検査です)



今回は、免疫学的検査判断料を紹介しましたが他にも色々な判断料があります。

★参考までにご紹介します。

- ☆尿・糞便等検査判断料 34点
- ☆血液学的検査判断料 125点
- ☆生化学的検査（Ⅰ）判断料 144点
- ☆微生物学的検査判断料 150点
- ☆生化学的検査（Ⅱ）判断料 144点



♪ まだまだ寒い時期が続きますが、食事・睡眠に気を付けお風邪を予防しましょう ♪